

## 第7回津別町議会定例会『行政報告』

本日ここに第7回定例会を招集いたしましたところ、議員各位には極めてご多忙のところご出席賜り、厚く御礼申し上げます。

ただいま発言のお許しをいただきましたので、第6回臨時会後の行政報告を申し上げます。

はじめに、「網走川流域の会」の環境大臣賞の受賞についてであります。11月13日、第41回全国豊かな海づくり大会が兵庫県明石市で開催され、本町も会員である「網走川流域の会」が、漁場・環境保全部門で環境大臣賞を受賞しました。

「網走川流域の会」は、平成27年に流域の漁協、農協、自治体等により設立され、住民参加による川の清掃活動、一次産業や自然を子どもたちに知ってもらう教育活動等を行っています。このような活動を通じ、網走川流域の地域が一体となって環境保全に取り組んでいることが評価され、今回の受賞となりました。

今後も上流自治体としての責務を果たし、関係団体等と連携して網走川流域の環境保全に努めて参ります。

次に、ほくでんエコエナジー株式会社様からの寄附についてであります。津別水力発電所が令和5年2月に100年を迎えること

から、本町に対し事業貢献への感謝として、企業版ふるさと納税の寄附の申し出があり、11月30日に寄附金100万円を受領いたしました。

本町としては、はじめての企業版ふるさと納税の寄附として受けたものであり、12月14日に、役場庁舎にて同社の<sup>みやなが</sup>宮永取締役経営管理部長に感謝状を贈呈したところです。ご厚志に深く感謝を申し上げますとともに、寄附金につきましては、ご趣旨に沿い地方創生事業に活用させていただく所存であります。

次に、マイナンバーカード申請支援事務の委託についてですが、12月1日から町内の津別郵便局、本岐郵便局、北見相生郵便局においてもマイナンバーカードの申請受付ができるよう、日本郵便株式会社と委託契約を締結いたしました。この業務委託は、道内初であったことから、11月30日にテレビ局を含め役場庁舎において締結式を行ったところです。

本町における11月末現在のマイナンバーカード申請率は、60.6%でオホーツク管内18市町村中6番目となっておりますが、郵便局に支援をいただき、町民の皆様の利便性の向上を図り、一層の普及推進に努めて参ります。

次に、丸玉木材株式会社様からの寄附についてですが、本

年も寄附の申し出があり、これを加えますと平成20年度から続く寄附の総額は1億円となります。12月7日に会社を訪問し、これまでの丸玉木材森づくり基金の運用状況の報告を行いました。改めて丸玉木材株式会社様に感謝の意を表しますとともに、今後とも「丸玉木材森づくり基金」の活用により、造林や除間伐などの森林整備事業に助成を行う愛林のまち緑資源を守る推進事業を継続し、豊かな森林の育成に一層努めて参る考えであります。

次に、北海道大学の課外活動団体「HALCC(ハルク)」による成果報告会についてであります。12月10日、今年度の成果報告会が中央公民館で行われ、同時に道東テレビのYouTubeチャンネルでもライブ配信が行われました。

本年の活動は、6月から12月にかけて行われ、HALCCからはクマヤキをテーマに、より一層の知名度アップに向けた「クマヤキ免許証」の提言がされました。また、津別高校生との高大連携事業では、高校生が考える「理想の津別町」をテーマに、まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する発表が行われました。

発表した高校2年生10名からは、町内事業所でのヒアリングや9月に北大で開催された「津別マルシェ in 北大」などの活動の中から、個々が考えた理想の津別町を創るための具体的な解決策や振興

策の提言がされ、明るい未来を感じさせる充実した報告会となった  
ところでは、町としましては提案の実現に向け検討して参ります。

次に、**建設工事等の発注状況**についてであります。12月5日  
現在、

- 一般土木工事関係については、25件  
249,310千円（100.0%）
- 一般建築工事関係については、14件  
587,144千円（100.0%）
- 簡易水道・下水道工事関係については、11件  
916,839千円（100.0%）
- 設計等委託業務関係については、27件  
122,412千円（100.0%）

であり、令和4年度予算分について総額 1,875,705千円で  
100.0%の発注率となっており、すべての発注を終了して  
おります。

なお、今議会におきまして、人事案件、条例制定、補正予算等の  
議案を提出いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜り  
ますようお願い申し上げます。